

平成8年3月17日

自治会会員 各位

つつじが丘統一自治会
会 長

第21回定例総会の開催について（ご案内）

桜の新芽も息吹き、春の訪れを目の前に感じられる今日この頃、会員の皆様には益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、第21回定例総会を下記の通り開催いたしますので、お忙しい中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 平成8年4月7日（日） 午前9時30分～12時
2. 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター
3. 議 題
 - (1) 平成7年度会務報告及び、会計報告〈審議・承認〉について
 - (2) 平成8年度活動方針（案）〈審議・承認〉について
 - (3) 平成8年度予算（案）〈審議・承認〉について
 - (4) 役員（会長・副会長・会計監査）の改選について
 - (5) その他

以 上

* 会場準備の都合もありますので、総会への出欠席を別紙出欠票にご記入の上、3月25日（月）までに各班長さんにご提出ください。
なお、当日欠席される方は、委任状も併せてご提出下さい。

第 2 1 回定例総会

平成 8 年 4 月

つつじが丘統一自治会

平成7年度（第20期）会務報告

〔総括〕

阪神大震災、オウム真理教、ボスニア紛争等々数えればきりのないほどの、大事件、大惨事の続いた1年でありました。遠い所の事件でありながら、何時自分にふりかかってもおかしくないと身近に感じられ、日頃の備えの大切さを考えさせられました。少しずつ、少しずつ根をはりつつある自治会活動の今後に反映できればと思わずにはいられません。

さて、平成7年度つつじが丘のまちは自治会設立満20周年を迎えました。これを記念して、住民皆様のご協力をいただき、20周年記念行事を無事、実施することができました。内外の皆様から、各務原市のモデル地域との賛辞もいただきました。諸先輩方の努力に感謝するとともに、住民皆様と喜びを分かち合いたいと思います。

しかしながら、身近な生活環境の問題、新しい福祉の問題と課題はつきることはありません。今後も、住民の皆様のご理解を賜りながら、より住み良いまちづくりが住民の皆様と共になされていくことを願いつつ、以下今年度の会務報告をさせていただきます。

1. 「20周年記念行事」について

平成6年度から2年に亘り、役員の方々、住民の皆様にご協力をいただき準備計画しました20周年記念行事を無事実施することができました。

以下、実施しました行事の概要を述べ、報告に代えさせていただきます。

記念式典では記念誌を各戸に配布しました。編集された広報室の皆様には2年の長きに亘り大変ご苦労様でございました。心より御礼申し上げます。

また、つつじが丘住民の夢を込めて、タイムカプセルを埋めました。20年後が楽しみです。各町内の努力の結晶の記念塔をふれあいセンター前に設立しました。スポーツ大会ではスーパーキックボールでお母さん達と、小学生が一緒になってボールを追い、楽しんでいただきました。囲碁・将棋大会では自称名人の方々に、名人を競っていただきました。

遠く根尾村から淡墨桜をいただき、上池公園に植樹しました。

8丁目ののり面にはまちのシンボルとすべく「つつじが丘」の文字植樹を行いました。特に力を入れた福祉行事では、手打ちそば、鶺鴒見物等で高齢

者の方々に楽しんでいただくと共に、チャリティーで70,135円の寄付をいただきました。市社会福祉協議会への寄付(35,135円)、及び自治会福祉基金の積立に使わせていただきました。

2. 福祉活動について

2年目の活動は福祉委員会を中心に、試行錯誤を繰り返しながら、介護講習会、講演、映画会、昼食会等、種々の活動を実施いたしました。

暗中模索の中の活動ではありますが、着実な歩みを進めることができたと考えています。今後も身近で、切実な問題を中心に活動を継続していきたいと考えます。平成6年度から始めました福祉基金は、予算通り50万円を積立しました。更に、20周年記念のチャリティー行事により3万5千円を加えました。今後も継続して積立てていきます。

3. 生活環境整備について

(1) 上池周辺等の環境整備事業について

市当局により進められている上池の「つつじが丘公園整備事業」は、東側及び北側が終了しましたが、その後の南側及び西側ののり面整備は未だ着工されていません。市当局の話では、財政事情により数年遅れるということです。早期の事業完成をお願いしました。素晴らしい公園が完成することを願っています。

平成6年度より市当局に要請してきました、5丁目から3丁目にかけての団地東端・大安寺へ抜ける道の周辺の雑木林の整備については本年度も実現にはいたりませんでした。来年度に引き継ぎ、継続して市当局への要請をお願いしたいと思います。

(2) ペットの糞害対策について

例年取り上げられているこの問題について、昨年度の総会席上も、「有効な対処の実行を」との御意見がありました。

本年度は環境委員会が中心となり、新しい試みとして、町内巡回を実施いたしました。この活動により確実な成果があったものと思います。

(3) 防火水槽設置について

南公園に続いて、平成7年度中央公園にも消防本部により地下式の防火水槽が設置されました。また、災害の備えが一つ増えました。

(4) 路上駐車対策について

本年度は防災委員会により、路上駐車の実況調査を実施しました。

路上駐車で具体的に住民の皆様が困っていることを集約して、全戸に調査結果として配布いたしました。住民の交通マナーの高揚に役立ったと思います。

(5) 緑化対策について

20周年記念行事の植樹を含め美しい緑のまちづくりは着実に進められてきています。本年度は20周年植樹に伴い有志の方々により、上池公園の樹木の剪定、整理をしていただき綺麗になりました。

その他、まちのあちらこちらでも有志の方々の隠れた活動により綺麗なまちづくりが進められています。

本年度取り組んでまいりましたまちの緑の維持のためのボランティア・グループの結成は残念ながら実現にいたりませんでした。

美しい緑のまちづくりのため来年度の課題として検討をお願いしたいと思います。

4. 諸行事の運営について

春、秋の防災訓練は上池公園ならびに集会所にて実施しました。

市民清掃の大安寺側清掃は、春は7・8丁目、秋は1・2丁目をお願いしました。「八木山まちづくり協議会」から要請のありました清水谷の清掃につきましても予定通り実施いたしました。本年度は中学校の協力を得、多くさんの中学生も参加し活躍しました。

各町内においても、毎月の公園、集会所、のり面及び側溝清掃等実施していただきありがとうございました。

夏の盆踊り、秋の市民展など自治会主催の行事、及び八木山校区全体で取り組んできた夏祭り、市民大運動会、新春の集いなど、一部天候に悩まされ縮小された行事もありましたが役員始め住民皆様の協力により、全行事が無事実施できました。お礼申し上げます。

5. 広報室について

平成5年度から公募による委員により、下記3事項を検討してきていただきました。本年度いずれの事項についても結果を提示していただきましたの

で、本委員による活動は終了いたします。委員の方々には、3年に亘る活動ご苦労さまでございました。心よりお礼申し上げます。

1. 自治会資料の整備
2. 20周年記念誌の編集
3. タイムズつつじが丘の存続問題検討

タイムズつつじが丘の存続問題については、広報室から答申を受け、役員会にて方向づけを行いました。新しい広報室委員を公募し、タイムズつつじが丘の発行再開を行うことを平成8年度の活動方針案の中で、提案させていただきます。

6. 中電の中濃蘇原線増強工事にともなう電波障害の処置について

本工事に伴いTVゴーストが発生しました。

団地内を調査した結果、合計72軒に影響があることが判明しました。

中電と話し合い、中電がこれらのすべての家に対して、7月末までにアンテナに対する処置を実施しました。

【環境委員会】

ゴミ問題、ペットの糞害問題など自治会活動の中で最も身近で、切実な事柄について、本年も環境委員を中心に、住み良いまちづくりのため活動をしてまいりました。以下本年度の会務報告をさせていただきます。

1. ゴミ収集について

ゴミの分別収集については、住民の皆さんのご協力により、おおむね円滑に行われたものと考えます。しかし、一部に不燃物と可燃物の分類が完全に行われていないとの声もあり、ゴミ出し方法の再徹底を図るため「ゴミの出し方についてルールを守りましょう」の注意文書を回覧致しました。

今後とも、住民の皆さんにはルールについての再確認をしていただくと共に、ご協力をお願いします。

2. 町内清掃について

例年通り春（5/28）、夏（7/23）及び秋（11/12）の年3回実施しました。春には側溝および各公園を全町内で一斉に清掃しました。

夏と秋には各町内の公園や周辺道路の除草と清掃ならびにのり面の草刈りを実施しました。一方、市民清掃ではまちづくり協議会与タイアップして大安寺川と清水谷の草刈りを行いました。ふれあい農園をPTAとともに、まちの道路および八木山登山道の草刈りを中学生とともに実施しました。

中学生の参加を得たことで、住民の全員参加型の充実した清掃が実施できました。また、住み良いまちづくりに一歩近づけたと思います。

3. 空き地の草刈りについて

5月に空き地とその不在地主についての実態調査を行い不在地主125名（法人を含む）に対し草刈り依頼の文書を郵送しました。

本年度は空き地の総区画数132区画、処理方法については不在地主からの回答により自治会への依頼分87区画、自己処理分45区画となりました。

自治会への依頼分については各務原造園と年間契約（1区画24,000円/年2回）を締結し、夏と秋それぞれ市民清掃実施日までに草刈りを完了しました。自己処理関係では夏の市民清掃終了後未処理の区画について、各委員が不在地主に対し処理の督促を行い、また秋の市民清掃終了後も処理の状況をチェックし再度処理の督促を行いました。

12月に最終的なチェックを行い、未処理5区画について東消防署に地主名簿を提出し、消防署より未処理の不在地主に対し、処理の督促をしていた

だきました。

4. ペットの糞害対策について

従来の懸案事項であるペットの糞害に対して苦情が絶えないことから「ペットの糞害対策について」との文書を作成し回覧致しました。

文書でもふれておきましたが環境委員が不定期に町内を巡回して不心得な人に対し注意することにしました。直接には対象者は見当たりませんでした。しかしながら皆無になったとはいえない状態ですので来年度も対策を実施していただきたいと思ひます。

5. つつじが丘集会所の清掃について

暫く中断しておりましたつつじが丘集会所内部の掃除については「つつじが丘集会所の清掃について」との文書を作成し回覧致しました。

皆が利用する集会所は皆で綺麗にしようとの主旨ご理解の上ご協力をお願いします。

6. 緑化対策について

8丁目ののり面につつじで「つつじが丘」という字の植樹がされました。写真もできていますのでご覧くださいませ幸いです。

なおボランティアグループの結成につきましては回覧文書にて呼び掛けましたが8丁目から1名、1丁目からは1丁目の特定の場所のみ責任を持ってお世話される方の2名が応募されたのみでグループ結成にはいたりませんでした。従って課題を平成8年度に持ち越す結果となってしまいました。

7. 清掃用具について

集会所の外回りの清掃用に清掃用具を購入しました。集会所倉庫の前のロッカーに設置しましたので利用下さい。

また、既存の草刈り機の内、故障した5台を修理しました。

8. おわりに

私たちの住むつつじが丘が清潔で綺麗なまちでありたいとの願ひは皆一緒と思ひます。不慣れなため色々不手際もあつたことと思ひますが皆様のご協力により役目を果たすことができましたことを感謝するとともに、心からお礼申し上げます。

【防災委員会】

防災委員会では、「町内の災害防止」と「住民の防災意識の高揚」など防災に関する活動と「交通事故の防止」など交通安全に関する活動を中心として、「わたしたちのまちつつじが丘」の住み良いまちづくりに努めてまいりました。以下、その概要を述べ今年度の会務報告といたします。

1. 防災訓練と火災予防について

春の防災訓練（5月28日）は、東消防署の指導により、火災消火と消火栓の取扱訓練を実施しました。187名の参加者を得て、消火器の取扱と消火ホースによる放水訓練を体験しました。東消防署から、住民の皆さんの機敏な集団行動や協力する態度など高い評価を受けました。また、女性の皆さんの積極的な参加が目をひきました。

秋の防災訓練（11月12日）は、東消防署の指導と、今回はじめて西町消防団の方々にも指導をいただき、各自治会ごとで会長さんや防災委員が中心となり、町内の消火栓を使用し、放水訓練を実施しました。その後、集会所で「自主防災」の映画を上映しました。同時に、家庭用の消火器の詰め替えを業者に依頼し、詰め替え61本、新規販売42本を斡旋し、各家庭での火災予防と自主防災に対する意識高揚に役立てました。

住民の皆さんへ、夏に「花火についての注意」と年末に「火災防止」のチラシを作成、回覧し注意の呼び掛けを行いました。

2. 消火ホース格納庫の更新と維持管理について

消火ホース格納庫は、団地内の37箇所に設置されています。点検を年2回春と秋に定期的実施しており、本年度は、腐食の激しい2箇所を更新し、5箇所の部分修理を行い、いざという時に不備のないように更新も含め、適切に管理してきました。

3. 交通安全について

昨年1年間の団地近辺の交通事故は、物損1,044件、人身176件とかなり多く発生しています。住民の皆さんの細心のご注意をお願いします。

(1) 交通安全標識について

防災委員会として、団地内の”交通危険箇所”について把握し、住民の皆さんからの改善要望も含め、市当局に対して、カーブミラーの

設置、道路の白ライン等の要請を行ってきました。

傷みのひどくなっている「20km/h」の道路標識については、本年度、2基を廃棄しました。補修を要するもの、取り替えを要するものが多く、今後順次更新していく必要があります。

(2) 路上駐車等交通マナーの意識高揚について

近年、自動車の保有台数も増え、駐車場の不足もあり、路上駐車により、交通の妨げやご近所に迷惑をかけることも多くなっています。そこで、7月に、「車両の路上駐車についてのお願い」を回覧し、協力を呼び掛けました。また、各自治会から「路上駐車で困っていること」を集約し、具体的な内容で、11月に再度、「車両の路上駐車についてのお願い」を全戸に配布し、住民の交通マナーの高揚に努めました。

4. 街路灯の修理と新設について

皆さんから要請のありました、街路灯の不点灯箇所の修理については月2回（15日、月末）業者に依頼し、早期の点灯をめざして活動してきました。また、1丁目から新設要請のあった街路灯につきましては、市当局に申請して、1基新設いたしました。

なお、不点灯箇所の修理は下記のとおりです。

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4	6	7	13	10	8	1	3
5	16	8	5	11	11	2	5
6	11	9	4	12	4	3	6

5. おわりに

団地内の防災や交通安全については、住民の皆さんのご協力により大きな災害や事故もなく、無事任務を果たすことができました。心より感謝申し上げます。

「阪神大震災」の教訓をいかし、わたしたちのまちはわたしたちで守

るという自主的な防災活動の継続発展を進めていかねばなりません。また交通安全の面でも、住民の交通マナーの高揚が望まれます。

今後も、皆さんとともに「わたしたちのまちつつじが丘」の住み良い安全なまちづくりに努力していきたいと思ひます。

【文化体育委員会】

”自治会会員相互の親睦を図る”ことを目的として、盆踊り大会、市民（文化）展等のイベントの推進役として活動してまいりました。

以下、行事毎に本年度の会務報告をさせていただきます。

1. 盆踊り大会 （7月23日（日） 於：つつじが丘中央公園）

18回目を迎えた盆踊り大会は、つつじが丘の恒例行事として定着し、住民の皆様方に親しまれてきております。

今年は自治会20周年記念行事のトップバッターとして、例年の景品交換、抽選会、夜店等の催し物に加え、盆踊りコンクールを実施しました。

22日（土）23日（日）の2日間の予定でありましたが、あいにく、22日（土）雨天により23日（日）1日みの開催になりました。しかしながら、多くの人々に集まっていただき、盛況の内に終えることができました。

この運営において自治会役員はもとより、寿会、婦人会、子供会、そして踊りの指導をいただいた■■■先生、ひびき太鼓の皆様方、協賛をいただいた各商店、また、有志の方々の多大な協力に対し感謝致します。
2. 市民（文化）展 （11月4日（土）5日（日） 於：ふれあいセンター）

出展者数は昨年よりも若干多く、96名の方々から150余点の出品をいただきました。作品も婦人会、同好会、サークルを中心に陶芸、盆栽、生花、絵画、書、手芸等多分野にわたりました。今年は絵画の力作が多く出品されたのが特徴かと思えます。

いずれにしろ素晴らしい作品ばかりで、入場された方々から称賛の声があがっておりました。鑑賞された方々は340名程で中にはつつじが丘にお住まいの方以外の来場があったことを報告します。

また、今年も婦人会の好意によりお茶席を設けていただき、作品を鑑賞された方々にくつろいだ雰囲気味わっていただくことができました。
3. その他
10月8日（日）開催の市民大運動会については、八木山まちづくり協議会の主催として2年目を迎えました。あいにくの小雨模様で盛大にはまいりませんでしたが、限られた状況の中で参加者の皆さんには楽しんでいただけたと思います。当委員会は道具係として中心的役割分担の中で精一杯、力を発揮致しました。
4. まとめ
委員一同不慣れなこともあり、試行錯誤の繰り返しでしたが、皆様方のご協力を得て、無事役割を果たすことができました。心より感謝致します。
今後もこのような行事を通して、一層会員相互の”ふれあいの輪”が広がっていくことを願っております。

【福祉委員会】

福祉委員会が発足して2年がたちました。試行錯誤の2年間ではありましたが、「温もりとやすらぎのある福祉のまちづくり」を目標に、諸行事、或いは班長会議等を通じて住民の皆様のご意見を聞きながら取り組んでまいりました。以下今年度の会務報告をさせていただきます。

1. 福祉関係の学習について

昨年と同様、委員のレベルアップのため学習会を実施しました。

高齢者（福祉）問題専門委員会が作成した「高齢化社会に関する答申案」、各務原市社会福祉協議会が作成したパンフレット、及び福祉ビデオ等を主に教材としました。委員の福祉に対する理解が深まり活動に反映できたと思います。毎年代わる委員の一人一人の方に少しでも福祉の知識を持っていただき、福祉のまちづくりの輪が広がっていくことを願っています。

2. 高齢者（65歳以上）の状況把握及び分析について

今年度も平成7年4月現在における「つつじが丘」にお住まいの、65歳以上の高齢者の方々の状況を把握するために、各自治会の協力をいただき調査を実施しました。

この結果によると、つつじが丘の65歳以上の人口は、昨年より30名増え、267名（自治会が調査したつつじが丘に実際にお住まいの方の人数）となり総人口に占める比率も7%を越え着実にまちの高齢化が進んでいます。尚、本調査結果は、統一自治会／社協八木山支部の活動に有効に使われるとともに、地震等の不慮の災害が発生した時にも役立てたいと考えております。

3. 福祉行事について

（1）福祉映画会について

9月3日（日）ふれあいセンターに於いて、高齢者の方々にご案内し、福祉映画会と昼食会を実施しました。参加者は100名で、その内、高齢者の方の参加は77名でした。映画は「各務原市の文化財を訪ねて」、「ゲートボールの青春」を観ていただきました。恒例となった昼食会では、参加者の方に楽しみにしていただいている打ち立ての日本そばを召し上がっていただきました。今年も福祉OB、ケアボランティアの方々に協力を願ひ、無事行事を終えることができました

(2) 福祉講演会について

11月19日(日)ふれあいセンターに於いて、鶴沼中央クリニック院長 先生をお招きして講演会を開催しました。

「豊かな地域社会を創造するために」と題して、将来のコミュニティケアはどうあるべきかについて約1時間半講演していただきました。

大変有意義な講演に出席者全員が感銘を受けました。

(3) 介護講習会について

2月3日(日)ふれあいセンターに於いて、つつじ苑介護支援センターより介護福祉士の方を講師としてお招きし、寝たきりの方の介護について講習会を実施しました。

寝たきりの方に対する寝巻の交換、シーツの交換等、具体的な介護動作について講習を行っていただきました。

初めての試みで参加者は少なかったものの、身近で直ぐにでも役立つことばかりで参加者は多くのことを学べたと思います。

この試みは来年度以降も続けていただきたいと思います。

4. おわりに

以上の通り、昨年度に続き福祉の「基本方針」に基づき活動を推進してきました。少しずつではありますが、自治組織としての福祉活動は前進しているものと思っております。

今後とも地道ではありますが着実に福祉のまちづくりをすすめていきたいと考えておりますので、住民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。

福祉の基本方針

- イ. 自治会の諸行事を通じ、“福祉の心”の育成をめざし、関係諸団体及び自治会各委員会との協力・調整を行う。
- ロ. 高齢者(65才以上)の状況把握及び分析。(民生委員、班長会議との連携)
- ハ. 社協八木山支部の機能充実を図ることに対する協力。
- ニ. 近隣ケアグループの自主性を尊重しつつ要請があれば側面より支援。
- ホ. 福祉全般につき、住民の関心を高める活動。

【ふれあいセンター管理運営委員会】

住民の皆さんには、常日頃、「ふれあいセンター」を幅広い分野で活用していただいています。

そのために、本委員会はいろいろな角度からより多くのご意見・情報を収集し、十分な検討を行い、親しまれ使いやすい「ふれあいセンター」の維持管理・運営に努力してきました。おかげをもちまして利用件数も年々増加をしております。

特に本年度は、「20周年記念行事」の一環として自治会役員の奉仕作業により入口の庭の整備およびセンター裏側の植樹などが実施され、周辺の美化が図られました。以下、概要を述べ、本年度の会務報告とします。

1. 全館一斉清掃について 8月23日／2月24日実施
専門業者（功立美装）に発注し、床のワックス掛け、および窓拭き等、センター全館の清掃を、2回実施いたしました。

2. げた箱の増設について 11月2日実施
総会・葬儀などの際に容量が不足しており問題でありました「げた箱」を増設し（40足分）、一度に多くの方々が利用される場合に対応できるようにしました。

3. 周辺の環境整備について
「20周年記念行事」にともない、①入口の樹木の剪定と庭の整備、②上池公園内の一部の樹木をセンター裏側（北側）に移植し、周辺の美化を図るとともに壁面の汚れ・ガラスの破損などの防止対策としました。

4. 備品等の購入について
次の備品を購入しました。
①カラオケCD（2枚） ②電気炊飯器 ③げた箱
④フライパン・大鍋・ザル・什器

5. 管理人の選任について
管理人の選任（センター管理運営規則第1章第7条）について、本委員会において審議した結果、平成8年度より利用者の利便性を考慮して、できるかぎりセンター近隣の方をお願いすることになり、4丁目の一木さんに担当していただくことになりました。開設当初より熱心に管理人を努め

ていただきました百田さんに対しましては、心より厚く感謝申し上げます
長い間ありがとうございました。

6. 利用状況

平成7年度の”使用および使用料金収入状況”は、次のとおりです。

年月	使用件数	使用料金	
H7 / 4	23 (2) 件	59,000円	
/ 5	25 (1) 件	60,500円	
/ 6	34 (7) 件	35,000円	
/ 7	34 (9) 件	33,500円	
/ 8	24 (2) 件	34,000円	
/ 9	31 (7) 件	60,000円	
/ 10	28 (6) 件	30,000円	
/ 11	29 (8) 件	87,500円	
/ 12	27 (3) 件	67,000円	
H8 / 1	19 (0) 件	27,500円	
/ 2	23 (2) 件	25,000円	
/ 3	29 (2) 件	98,500円	

注：() 内は、内数で無料使用件数を示す。

7. おわりに

ふれあいセンター周辺における球技遊び等でガラスの破損が2件発生し多額の出費をしました。

センターは私たちの貴重な施設です。一人ひとりがこの認識を持ち、備品・器具の慎重な取扱い、使用後の清掃・点検の励行など、センターの管理運営規則および公園を使用するきまりを守っていただき、常に皆が気持ち良く使用できるよう、大切にさせていただきますようお願いします。

平成7年度会計決算報告

1. 基金の部

単位：円

科 目	金 額	備 考
平成7年度基金残高	23,785,713	平成8年3月末日現在

2. 積立の部

(1) 集会所改修準備金

単位：円

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	300,000		
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	600,000
合 計	600,000	合 計	600,000

(2) 緊急災害準備金

単位：円

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	3,800,000		
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	4,300,000
合 計	4,300,000	合 計	4,300,000

(3) ふれあいセンター修繕準備金

単位：円

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	300,000		
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	600,000
合 計	600,000	合 計	600,000

(4) 福祉関係基金

単位：円

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度繰越金	500,000		
一般会計より繰入	535,000		
		次年度繰越金	1,035,000
合 計	1,035,000	合 計	1,035,000

3. 収入の部

単位：円

科 目	予 算	収 入	摘 要
前年度繰越金	3,969,424	3,969,424	
自治会費	6,000,000	6,018,500	
自治会入会金	10,000	14,000	@1,000 × 14戸
自治会基金利息	450,000	451,440	基金23,785,713円分
自治会長報酬費	640,000	644,840	均等割 @25,000 平7.9月 322,200 世帯割 @ 440 平8.2月 322,640
広報紙配布手数料	1,000,000	1,011,000	@1,000 平7.9月 505,000 平8.2月 506,000
分別収集報酬金	240,000	242,640	@240 平7.9月 121,200 平8.2月 121,440
公園清掃報償金	259,000	259,000	
ふれあいセンター使用料金	700,000	586,520	
雑 収 入	216,576	449,518	美しい街づくり奨励金 136,620 20周年記念事業チャリティ収入 70,135 預金利息他 183,993 平6年度調整額(平7年3月分精算) 58,770
合 計	13,485,000	13,646,882	

4. 支出の部

単位：円

科 目	予 算	支 出	摘 要
自治会 総 会 費	60,000	27,000	
街 路 灯 電 気 料 料 費 電 燈 電 料 費	1,250,000 (800,000) 450,000	1,258,557 (705,073) 553,484	
事 務 局 関 係 費 費 費 事 務 費 費	580,000 (450,000) 130,000	432,418 (303,018) 129,400	印刷用紙、コピーキット代、事務用品他
集 会 所 運 営 費	230,000	214,760	光熱水費他
各 自 治 会 助 成 金	2,000,000	2,006,000	盆踊り、夏まつり、新春のつどい
環 境 対 策 費 費 費 清 掃 対 策 費 費 空 き 地 草 刈 対 策 費 費	120,000 (100,000) 20,000	86,642 (85,042) 1,600	クレゾール、ごみ袋、草刈機修理他
防 災 対 策 費 費 費 防 災 行 事 費 費 地 域 防 災 費 費 西 町 消 防 団 賛 助 金	310,000 (10,000) (100,000) 200,000	283,575 (11,340) (72,235) 200,000	防災訓練お礼 消火栓ボックス、防犯組合費他
文 化 体 育 費 費 費 盆 踊 り 関 係 費 費 市 民 文 化 展 開 費 費	450,000 (350,000) 100,000	450,000 (350,000) 100,000	
福 祉 委 員 会 活 動 費	150,000	119,957	福祉映画会、福祉講演会、介護講習会
20 周 年 記 念 事 業 費 費 費 記 念 式 典 費 費 文 化 行 事 費 費 の ス ポー ツ 行 事 費 費	1,250,000 (200,000) (400,000) (200,000) (300,000) 150,000	1,179,284 (195,709) (341,918) (175,175) (320,000) 111,347 35,135	社会福祉事業のための寄付金
各 種 団 体 助 成 金 会 会 会 街 づ くり 協 議 会 会 会 こ 寿 会 (老 人 クラブ) 会 婦 人 会	800,000 (330,000) (290,000) (100,000) 80,000	800,000 (330,000) (290,000) (100,000) 80,000	
地 域 交 際 費	200,000	102,818	香典8件、根尾村交流
ふれあいセンター運営費 維持管理費 備品購入費	1,300,000 (1,200,000) 100,000	1,230,214 (1,133,181) 97,033	維持費 773,181 管理費 360,000
集 会 所 修 繕 準 備 金	300,000	300,000	
緊 急 災 害 準 備 金	500,000	500,000	
ふれあいセンター修繕準備金	300,000	300,000	
福 祉 関 係 基 金	500,000	535,000	チャリティ基金35,000
予 備 費	3,185,000	0	
合 計	13,485,000	9,826,225	

平成7年度収支決算

単位：円

収 入 金 額	支 出 金 額	差引残高 (平成7年度繰越金)
13,646,882	9,826,225	3,820,657

以上、平成7年度会計報告に誤りのないことを認めます。

平成8年3月31日 会計監査

平成8年度（第21期）活動方針（案）

昨年度は、『支え合う、心が育てる地域の輪』をメインスローガンに、各種の「20周年記念行事」を行い、無事終えることができました。これも会員ならびに歴代役員の皆さん方のご支援ご協力の賜物であり、あらためて厚くお礼申し上げます。

これからは、超高齢化時代にむけて「おもいやりのある、明るく住みよいまちづくり」をめざし、地域住民の皆さんが自覚を持ち、それぞれが参加意識を高め責任を果たして行くといった自治活動が求められています。

平成8年度は、このような観点から活動を推進していきます。

1. 福祉活動について

日本の65歳以上人口は1,821万人で、総人口(12,525万人)の14.5%を占め過去最高となりました。このうち、75歳以上人口は5.7%、85歳以上人口は1.3%となっています。65歳以上の人口は今後も増加を続け、2000年には17.0%、2010年には21.3%、2020年には25.5%となり、国民の4人に1人が65歳以上になると見込まれています。

日本の65歳以上人口 (平成7年9月15日現在)

		総人口	65歳以上人口				
			65歳～	70歳～	75歳～	80歳～	85歳～
人 口 (万人)	計	12,525	1,821	1,184	716	388	158
	男	6,141	749	450	257	130	48
	女	6,384	1,073	734	460	257	110
割合(%)		100.0	14.5	9.4	5.7	3.1	1.3

各務原市においては、65歳以上の人口が15,849人で11.8%、つつじが丘では281人で7.9%となっています。(平成7年10月1日現在)

私たちは、このような状況下において将来の超高齢化社会を見すえ、高齢者福祉を重点に、行政、社協八木山支部および民生委員・近隣ケアグループの方々との協議・連携を保ちながら、福祉委員会を中心に福祉講習会・研修会などの諸活動を進めていきます。地域住民の皆さんのご理解と参加をお願いします。

「福祉基金」については、本年度も50万円を積立てていきます。

2. 生活環境整備について

(1) 上池周辺等の環境整備事業について

市当局により”平成8年度の完成”計画で進められてきました上池の「つつじが丘公園整備事業」は、財政上の理由により西側と南側を残し、数年遅れることになりました。市当局に早期に完成するよう要望を続けていきます。

上池内のり面や、3・7・8丁目の各のり面は、市当局に1年に1度、定期的に整備してもらっており、本年度も要請していきます。

(2) 緑化対策について

20周年記念行事として、8丁目のり面に実施した文字植樹は、専門業者に依頼し、完全に整備できるまで（2年程度）管理していただきます。

美しいまちをつくり育てていくためには、そこに住む人々が「自分たちのまちは自らの手で美しくする」といった気持ちで努力することが大切です。この文字植樹・淡墨桜を含めて、団地内公園の樹木の剪定などを目的としたボランティアグループの結成について、再度、検討していきます。

また、環境委員会において、チェーンソーなど緑化対策用の工具等を検討し、購入していきます。

(3) 団地内清掃について

春と秋に行われる道路・側溝・のり面・公園等の団地内清掃、および毎月の公園清掃は、従来どおり実施します。

本年度の市民清掃における大安寺川の清掃の当番自治区は、春が3・4丁目、秋が5・6丁目となります。

また、市民清掃時に行う八木山・愛宕山の清掃については、「八木山まちづくり協議会」より、各団体にその場所を割り当てられますので協力していきます。なお、清掃用具の購入については、環境委員会において検討していきます。

(4) 雑木林の整備について

5丁目から3丁目にかけての団地東端・大安寺へ抜ける道路の周辺（のり面を含む）の雑木林の整備については、市当局へ働きかけていきます。

3. 防災・交通安全活動について

(1) 防災活動について

昨年1月17日の「阪神大震災」は、日頃から防災意識の高揚に努め、防災訓練を怠りなく実行していくことの大切さを、私たちに再認識させてくれました。

住宅が密集するこのまちに、一度火災が発生すれば大変なことになると思います。そのためにも例年どおり実施する春と秋との防災訓練には、さらに多くの皆さんが参加されることを願います。

消火ホースの格納箱は、防災委員会が定期的に点検（2回／年）を実施し、更新を含めて適切な管理を進めていきます。また、いざという時のための緊急災害準備金は、本年度も50万円の積立をしていきます。

(2) 交通安全活動について

団地内の交通危険箇所を把握し、住民の皆さんと連携をとり、カーブミラーの設置等の改善要請を市当局に行っています。

路上駐車等の問題については、空き地の利用など業者を介して進めるほか、住民の交通マナーの高揚に努めています。

団地内の交通標識〔20km/h〕は33基が傷んでいるため、本年度は60万円の予算を計上し、更新を進めています。

4. 文化体育活動について

(1) 盆踊り大会について

本年度も、さらに多くの皆さんに参加し楽しんでいただけるように、同好会・ひびき会（太鼓）の支援、各自治会の出店、抽選会などで、盆踊りの盛りあげを図ります。また、毎年、役員会等で問題となります「協賛金のあり方」「練習日の設置」などについて、検討を行っています。

具体的な企画は、文化体育委員会において進めています。

(2) 市民（文化）展について

このまちは、多分野に多才な趣味をお持ちの方々が多くみえ、高い文化を誇っています。本年度も市民（文化）展を開催し皆さんに鑑賞していた

だきます。具体的な企画は、文化体育委員会において進めていきます。

(3) 八木山まちづくり協議会主催行事

「八木山夏祭り」「市民大運動会」「新春の集い」の3大行事については協議会に参加する主団体として責任と任務を担い、参画していきます。

5. ふれあいセンターおよび集会所について

「福祉と文化の拠点」として平成3年4月より運営してきました”ふれあいセンター”は、私たちの貴重な施設です。

ふれあいセンターは、「同センター管理運営委員会」において、住民の皆さんの意見・要望などを検討し、備品の購入・清掃・修繕等を進めるとともに、周辺の方々の迷惑にならないよう、また、利用しやすいセンターを目指し、管理運営を推進しています。

本年度より管理人が交代しますので、委員会との連携を充分にとり、円滑な管理を図るべく、精一杯の努力をしていきます。皆さん方のご協力を願います。

集会所については「役員会」を中心に、維持管理していきます。

なお、本年度も「ふれあいセンター修繕準備金」「集会所修繕準備金」について、各々30万円を積み立てていきます。

6. 「タイムズつつじが丘」の発行について

役員会において、広報室からの答申を受け、本年度より自治会の機関紙として「タイムズつつじが丘」を位置づけ、再発行するという方針を確認しました。休止になった経緯をふまえて、無理のない発行体制・内容を考えていきます。（担当は広報室、発行回数は4回/年程度）

平成 8 年度予算 (案)

1. 収入の部

単位：円

科 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	3,820,657	
自治会費	6,018,000	⑤500円×1003戸×12月
自治会入会費	10,000	⑥1,000円×10戸
自治会基金利息	450,000	
自治会長報酬費	641,320	均等割 ②25,000円×8 町内=200,000 円 世帯割 ④440 円×1003戸=441,320 円
広報誌配布手数料	1,003,000	⑦1,000円×1003戸
分別収集報償金	240,720	⑧240 円×1003戸
公園清掃報酬費	259,000	
ふれあいセンター使用料金	600,000	
雑 収 入	272,303	美しいまちづくり 推進事業奨励金等 135,000 円 預金利息他 137,303 円
合 計	13,315,000	

2. 支出の部

単位：円

科 目	金 額	摘 要
自治会総会費	50,000	
街路灯電気料等	1,300,000	電 気 料 費 750,000円 電 修 費 550,000円
事務局関係費	650,000	事 務 費 300,000円 事 議 費 150,000円 機 関 紙 発 行 費 200,000円
集会所運営費	230,000	
各自治会助成金	2,006,000	@2,000円×1,003戸
環境対策費	320,000	清 掃 対 策 費 100,000円 空 地 草 刈 対 策 費 20,000円 緑 化 対 策 費 200,000円
防災対策費	900,000	防 災 行 事 費 20,000円 地 域 防 災 費 80,000円 交 通 標 識 更 新 費 600,000円 西 町 消 防 団 賛 助 金 200,000円
文化対策費	600,000	盆 踊 り 関 係 費 500,000円 市 民 文 化 展 関 係 費 100,000円
福祉委員会活動費	150,000	
各種団体助成金	800,000	ま ち づ け 協 議 会 会 330,000円 こ だ も 会 290,000円 寿 会 (老 人 クラブ) 100,000円 婦 人 会 80,000円
地域交際費	250,000	弔 慰 費 ・ 自 治 会 長 研 修 費 250,000円
ふれあいセンター運営費	1,250,000	維 持 管 理 費 1,150,000円 備 品 購 入 費 100,000円
集会所修繕準備金	300,000	
緊急災害準備金	500,000	
ふれあいセンター修繕準備金	300,000	
福祉関係基金	500,000	
予 備 費	3,209,000	
合 計	13,315,000	